

富津市公民館運営審議会会議録

| | |
|---------------|--|
| 1 会議の名称 | 令和2年度第4回富津市公民館運営審議会 |
| 2 開催日時 | 令和3年3月23日(火) 午前10時00分～午前11時10分 |
| 3 開催場所 | 富津市中央公民館 多目的室 |
| 4 審議等事項 | 議題 (1) 富津市公民館のあり方(案)について (2) 令和3年度富津市公民館・市民会館主催事業計画(案)について その他 |
| 5 出席者名 | ○ 公民館運営審議会委員 鳩飼 直、長嶋 恵、渡邊 直樹、大河原 紀子、 梅原 淳、石井 ひでみ、落合 愛子、高橋 栄二、 川名 泰、渡辺 早苗 ○ 事務局 平野公民館長、當眞館長補佐、佐野副主幹、 森田副主幹 ○ 指導員 多賀社会教育指導員、和田社会教育指導員 鈴木家庭教育指導員 |
| 6 公開又は非公開の別 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開 |
| 7 非公開の理由 | 富津市情報公開条例第23条第 号に該当(理由) |
| 8 傍聴人数 | 0人(定員5人) |
| 9 所管課 | 教育部公民館中央公民館係 電話 0439(65)2251 |
| 10 会議録(発言の内容) | 別紙のとおり |

令和2年度 第3回富津市公民館運営審議会 会議録

| 発言者 | 発言内容 |
|-------------------------|--|
| <p>(事務局) 平野公民館長</p> | <p>午前10時00分 開会</p> <p>定刻となりましたので、始めさせていただきます。</p> <p>本日は年度末の大変お忙しい中、会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>会議に先立ちまして出欠席者数の報告をさせていただきます。</p> <p>本日の出席委員は10名、欠席委員は5名でございます。</p> <p>従いまして、過半数の出席がございますので、富津市公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例施行規則第31条の規定により、会議は成立いたします。</p> <p>なお、本日の会議は、富津市情報公開条例第23条第1項の規定により公開となります。</p> <p>また、会議録作成のため録音させていただきますので、ご了承願います。</p> <p>それではただ今から、令和2年度第3回富津市公民館運営審議会を始めさせていただきます。</p> <p>始めに、川名副委員長からご挨拶をお願いします。</p> |
| <p>川名副委員長</p> | <p>(川名副委員長 挨拶)</p> |
| <p>(事務局) 平野公民館長</p> | <p>ありがとうございました。</p> <p>なお、相澤教育部長につきましては、3月定例議会の最終日であり、欠席となりますのでご報告いたします。</p> <p>それでは、只今から議事に入りたいと思います。</p> <p>議長につきましては、富津市公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例施行規則第28条第4項の規定により、川名副委員長に議長をお願いいたします。</p> <p>それでは、川名議長お願いいたします。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>それでは、議題に入る前に、会議録署名人の指名についてありますが、慣例により私から指名することよろしいでしょうか。</p> |
| <p>委員一同</p> | <p>異議なし。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>ご異議もないようですので、会議録署名人は梅原淳委員と長嶋恵委員を指名することよろしいでしょうか。</p> |

| | |
|--|---|
| <p>委員一同</p> <p>(議長) 川名副委員長</p> <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>異議なし。</p> <p>ご異議もないようですので、会議録署名人は、梅原淳委員と長嶋恵委員に決定いたします。</p> <p>それでは、議題に入ります。</p> <p>議題(1) 富津市公民館のあり方(素案)についてを議題といたします。</p> <p>事務局から説明願います。</p> <p>「富津市公民館のあり方(案)」につきまして、ご説明いたします。</p> <p>「公民館のあり方」については、10月30日開催の第2回公民館運営審議会での公民館の現状と課題の説明と、その後の委員の皆様から頂いたご意見に基づき、修正・加筆し、前回12月18日開催の第3回公民館運営審議会にて、「公共施設再配置推進計画における公民館のあり方(素案)」にとりまとめ、説明いたしました。</p> <p>その後、市役所内にて公共施設再配置を取り扱う資産経営課等の庁内協議を経て、今回「富津市公民館のあり方(案)」を取りまとめることができました。</p> <p>ここでは、前回説明から変更となった点を中心としてご説明いたします。</p> <p>それでは、資料「富津市公民館のあり方(案)」をご覧ください。</p> <p>まず、タイトルですが、公共施設再配置を取り扱う資産経営課より「公共施設再配置推進計画における公民館のあり方」から、「富津市公民館のあり方」への修正依頼がありましたので、修正しております。</p> <p>理由としては、公民館のあり方を検討していますが、前回のタイトルは「公共施設再配置推進計画における」とありましたが、当該計画のみが今後の富津市の公民館のあり方を考える契機ではなく、そういった計画がなくても公民館のあり方については、計画していかなくてもはならない喫緊の課題であったところから、タイトルを変更しました。</p> <p>表紙裏の目次は、ページ数を入れております。</p> <p>1ページから3ページの「1 公民館のあり方検討経緯」につきましては、同じく資産経営課との協議により、わかりやすいように修正しております。</p> <p>4ページから6ページの「2 公民館の現状」につきましては、若干の文言の修正をしております。</p> <p>7ページから8ページの「3 公民館の課題」につきましても、</p> |
|--|---|

(事務局)
當眞館長補佐

若干、文言の修正依頼がございましたので内部協議をして修正をしております。

9 ページから 10 ページの「4 公民館のあり方」につきましては、今回の「公民館のあり方」の結論部分である囲み部分は、修正しておりません。

9 ページ真ん中の囲みをご覧ください。

公民館のあり方

- ・ 3 地区に 1 館配置を継続する。
- ・ 耐用年数が到来するまでの間は現状の建物を維持する。
- ・ 大規模改修または改築時には機能の複合化、面積を縮小する。
- ・ ホールは 1 カ所に集約し、他 2 館は多機能集会室対応とする。
- ・ 峰上地区公民館は廃止する。
- ・ 埋立記念館は当面建物を維持する。

という文言については、資産経営課からは修正意見等はございませんでした。今後、富津市における公民館のあり方について、この部分に基づいて進めていきたいと考えていきます。

この他については、資産経営課からの文言の修正依頼がありましたので、内部協議を経て文言を修正しています。

続きまして、資料編になりますが、資料編の 12 ページをご覧ください。「法的位置づけ」は前回、最後のページに掲載していましたが、資料編の最初のページに公民館が憲法、教育基本法、社会教育法の中で、どのような法的な位置づけなのかを最初に掲載しています。

次に、公民館・市民会館の位置図は修正ございません。

次の市民アンケート結果も修正ございません。

18 ページからの施設カルテでは、23 ページをご覧ください。22 ページから 23 ページにかけて市民会館の施設カルテと施設コストを掲載していますが、第 2 回の公民館運営審議会の時に石井委員からコスト計算について意見があり 23 ページの計算に旧第二庁舎解体に伴う経費を除いた額を計上しました。

23 ページ上段のコスト計算という項目で、延床面積 1 m²あたり 20,224 円/m²とありますが、修正前は 78,632 円/m²です。旧第二庁舎の解体工事に伴う 1 億数千万円の経費が計上されていたため、通常の経費の 3 倍以上のコストとなっていましたので、現状を示すうえで旧第二庁舎解体に伴う経費を除いた額を計上しています。

このように皆様から頂いた意見を参考にして、今回、公民館のあり方について、まとめることが出来ました。委員の皆様におかれましては、期間の限られている中、お忙しい中、ご意見をお寄せいただきまして、ありがとうございました。

| | |
|-------------------------|---|
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>この公民館のあり方を基に今後、富津市の公民館についてどうあるべきかを決定していますが、これが終わりではなくて、公民館のあり方についてスタートラインに立つという位置づけでいただければと思います。</p> <p>今回の案につきまして、ご質問やご意見をいただければと思います。</p> <p>以上で、説明を終わります。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>説明ありがとうございました。</p> <p>これから、質疑に入ります。</p> <p>私たちにとって重要な内容になりますので、丁寧に皆様からの意見や質問を拾い上げていきたいと思ひます。</p> <p>1 ページ目の目次をご覧ください、1 番から 4 番までありますが、まず「1 公民館のあり方検討経緯」について疑問が残るとか意見があるとはござひますか。</p> <p>時間は十分にありますので、資料をご覧ください質問や意見があればお願いします。</p> <p>當眞館長補佐からはこれをスタートの案として、進めていきたいということですので、皆さんの意見が伝わっていくやもしれません。</p> <p>私から質問させていただきます。</p> <p>富津市の人口ビジョンについてですが、現在、富津市の人口は何人いて、この先、10 年、20 年、30 年の人口について分かっていたら、教えていただきたいと思ひます。</p> |
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>2 ページありますように、富津市の人口は 1985 年の 56,777 人がピークに達しています。この人口を基に 6 万人、7 万人の人口ビジョンで様々な公共施設が建設されました。しかし、56,777 人をピークに減少して、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると 2040 年には 30,769 人になることが示されています。</p> <p>これを阻止すべく「富津市人口ビジョン 2040」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいて、若い人たちが入ってくるような事業を進めているところです。</p> <p>何もしなければ、2040 年には 30,769 人以下になってしまうということを人口ビジョンは示しています。</p> |
| <p>落合委員</p> | <p>富津市人口ビジョンについてですが、「若年層の転出抑制」「ファミリー層の転入（5 年で 300 人実現）」と書いていますが、具体的な案はありますか。</p> |

| | |
|-------------------------|---|
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>市長の施策として子育て世代を中心に、施策を進めていくということで、子育てに重点を置いて、来年度からは新生児へカタログギフトを贈る事業を新たに開始し、15歳までの医療費をかからないようにするところで、子育てに重点を置いた予算配分をして進めています。</p> <p>組織改革の中では、定住促進という点では、ファミリー層の定住促進をする部署を新設して、転入してくる方を増やして、人口減少を抑制していきます。</p> |
| <p>落合委員</p> | <p>今までも、4ヶ月の新生児へ本をプレゼントしたりしていましたが、そういったPRをしてもらいたいと思います。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>人口が減っていく問題については、公民館にもいろいろと影響が出てくると思いますが、その中で、魅力ある公民館をつくっていくためには、いろいろな案が必要だと思います。</p> <p>次に、2 公民館の現状についてもう一度聞きたいことやご質問はありますか。</p> <p>皆さんが考えている間に私から質問してもよろしいでしょうか。</p> <p>天羽の市民会館はなぜ市民会館と言う名称なのか教えていただきたいと思います。</p> |
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>市民会館が建設された経緯は、前回もお話ししたと思いますが、社会教育施設、公民館として建設されたものではなく、電源立地地域対策交付金を利用して市民の芸術文化拠点としての市民会館という位置付けで建設された経緯がございます。</p> <p>その後、平成12年に民生部、当時の市長部局が所管していましたが、民生部から教育委員会に移管替えをしましたが名称はそのまま残った経緯があります。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>今後、名称を変更する予定はありますか。</p> |
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>場所を移転したりすれば変更をしますが、国の交付金で建設されている以上は、名称を変更することが出来ない現状がありますので、今後の流れの中で、公民館を建て替えた場合に、名称を天羽公民館とするのが一番いいと思いますし、もしくは、地区公民館としたほうが分かりやすいと思います。</p> |

| | |
|-------------------------|---|
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>ありがとうございました。 委員の皆様はもう一度、聞きたいことやご意見、ご質問はありませんでしょうか。 いままで、十分に検討してきていますので、出尽くしている部分もあると思いますが、次に「3 公民館の課題」「4 公民館のあり方」についてなにかありますでしょうか。「1 公民館のあり方検討経緯」「2 公民館の現状」を含めて全体の事についてでも構いません。 学校も公民館と連携をして動くという部分もあると思いますが、鳩飼委員からは何かありますか。</p> |
| <p>鳩飼委員</p> | <p>ありません。</p> |
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>今年度の文化祭から小中音楽の集いは各公民館で実施する方向でなっていましたので、学校と公民館がより近くなって来たと思います。 天羽小学校の生徒と市民会館のシルバー生きがい学級とで交流事業ができればと思っています。 今後、より一層、学校との連携が必要になってくると思います。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>学社融合と言われてしばらく経ちます。 いろんな公民館の大切な部分があると思います。</p> |
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>様々なサークルが各公民館・市民会館にございますので、そういったサークルのメンバーにも自分たちが学んだことを人に伝えていくことも大切になってきます。読み聞かせのサークルは学校に入っていますが、折り紙ができる人がいないですとか、絵画サークルの方にサポートに入ってもらいたいですとかあると思いますので、ぜひ、学校からアプローチをしていただきたいです。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>地域の人材の活用や学校との連携ですとか、さまざまな公民館のあり方があると思います。</p> |
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>建物のハード面だけではなく、ソフト面でも公民館を中心にそういった活動が必要になってくると思います。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>私も、2年間社会教育指導員をやっていました。ボランティアで活動している方が公民館に集まってきまして、活動していました</p> |

| | |
|-------------------------|---|
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>が、練習はするけれども、活躍する場がなかなかないということでした。いろいろなマッチングを考えれば、活躍する場所があるかと思います。</p> |
| <p>渡辺（早）委員</p> | <p>公民館の利用者で若年層の方、10代～30代の方たちをどうにか取込んでいく方策があればと思います。</p> <p>たいへん、忙しい年代と思いますが、若い人たちを取り込むことができる、公民館の事が認知されて、子どもたちにも繋げることができると思います。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>渡辺委員から高齢者も利用していますが、若年層の方が利用するにはどうしたらいいのかという質問がありましたが、委員の皆様から意見はありますでしょうか。</p> <p>見せる側と見る側と分かれているのをどうすれば一緒にすることができるのか。</p> <p>若い人たちは、夜間に学校の体育館を利用している場合があり、昼間、仕事あって公民館に行くことができないのもあるかと思います。公民館に体育館のような施設があれば、若い人たちも公民館に来てくれると思います。ただ、夜間の利用になってしまうかもしれません。</p> |
| <p>渡辺（早）委員</p> | <p>あと、子育て世代が公民館に集まって交流するのもいいかもしれません。</p> <p>今までは、各施設でそのようなことありましたが、それが、だんだんと減ってきていますが、市役所で実施していると思いますが、各公民館で実施できればと思います。</p> |
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>旧天羽老人憩の家に地域交流センター「カナリエ」ができましたが、車でなければ行くことが出来ませんし、コロナの関係でなかなか利用しづらいということがあります。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>子育ては若い世代がメインになりますよね。</p> <p>中央公民館ではかいじゅうクラブ富津が活動していますよね。</p> |
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>中央公民館では子育て世代が中心となりボランティアが結成されて、公民館カフェが開催されたりして活性化されていると思いますので、これが各公民館へ広がってくれればと思います。</p> |

| | |
|-------------------------|---|
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>豊が入って、若いお母さんが子どもを連れてきてその子どもが寝そべって本を読んだりしている光景をみて、公民館も若い世代を取り組む努力はしていると思います。</p> |
| <p>石井委員</p> | <p>中央公民館は子育て世代のお母さんたちがメインになって改修して、お花見ができるようして、コロナがなければかなりの年齢層が利用できたのかもしれませんが。また、コロナが落ち着いてくれば、また、来てくれると思います。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>皆さんの意見としては、担当者に若い人が来て活動できるような施設的なものや若い人が入ってきたくなるような雰囲気をつくってもらい、3館で若い人が活動を試みたくなるような魅力ある公民館にしていきたいということです。</p> |
| <p>石井委員</p> | <p>7ページの「3 公民館の課題」に「災害時の避難所などに対応できる施設」とありますが、私の勤務している所では、地震対策で棚を留めたり、物が飛び出してこないような対策をしていますが、避難所でなにかあってははいけませんので、公民館で棚が倒れそうなどころがないか定期的に見直すことはありますか。</p> |
| <p>(事務局) 當眞館長補佐</p> | <p>昨年、ガラスが割れても飛散しないフィルムをガラスに貼りました。また、地震への対策としては各館、避難所となる部屋に大きな棚を設置していませんので、見回りはしていません。 停電への対応としては、先日、プロパンガスを使用した発電機を各公民館・市民会館へ配置しました。業者にプロパンガスがあればすぐに使用できますので、すぐに電気の供給ができます。石油はタンクローリーがないと動かすことができないということでしたので、各公民館・市民会館でプロパンガスを使った発電システムで2kwくらいの電気を供給することができるようになりました。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>こうしてみると、公民館の方々いろいろな施設を整備してくれていると思います。 他に無いようですので、以上で質疑を終了してもよろしいでしょうか。</p> |
| <p>委員一同</p> | <p>はい。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>それでは、質疑を終了します。 議題(1)富津市公民館のあり方(案)については、この案を承認し、</p> |

| | |
|------------------------|---|
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>今後、事務局で進めていくことでご異議ございませんか。</p> |
| <p>委員一同</p> | <p>異議なし。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>ありがとうございます。 次に議題(2)令和 3 年度富津市公民館・市民会館主催事業年間計画(案)についてを議題とします。 事務局から説明願います。</p> |
| <p>(事務局) 佐野副主幹</p> | <p>それでは、中央公民館の主催事業について説明をします。 令和 3 年度富津市中央公民館主催事業年間計画(案)をご覧ください。 番号順に教室名・募集定員・開催回数の順番で説明します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 いきいき健康体操教室 20名 8回 2 園芸教室 15名 8回(新規) 3 シルバー生きがい学級 15名 8回 4 さわやか女性セミナー 20名 7回 5 折り紙教室 15名 8回 6 キルト教室 15名 9回 7 外国人のための日本語教室 10名 24回 8 子ども折り紙教室 15名 4回 9 富津フォトハイスクール 10名 8回 10 ICT 教室 20名 5回 11 みんなのプログラミング教室 10名 5回 12 大人のわらべ歌講座 15名 6回 13 ポールウォーキング教室 20名 6回(新規) 14 シニアのためのスマホ・タブレット講座 20名 1回 15 こどもチャレンジ教室 10名 1回 <p>以上、令和 3 年度 富津市中央公民館主催事業年間計画になります。開設期間については 7 月から開始します。理由としてましては、新型コロナウイルスのワクチン予防接種がはじまってきますので、令和 3 年度は 7 月を初回としたいと考えています。</p> <p>夏休み開講の教室もありますが、基本的には 7 月開講を考えています。</p> <p>令和 2 年度につきましては、新型コロナウイルス感染状況を鑑みて、11 教室を開催しました。</p> <p>中央公民館につきましては、新たに開設する教室として「園芸教室」「ポールウォーキング教室」となります。また、終了する教室</p> |

| | |
|------------------------|--|
| <p>(事務局) 佐野副主幹</p> | <p>は「男の悠遊教室」「はつらつウォーキング教室」となります。 ご審議のほどよろしく申し上げます。</p> |
| <p>(事務局) 森田副主幹</p> | <p>次に富津公民館の主催事業について説明します。 令和3年度富津市富津公民館主催事業年間計画(案)をご覧ください。</p> <p>番号順に教室名・募集定員・開催回数の順番で説明します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 東京湾講座 50名 9回 2 高齢者教室 50名 6回 3 エコパッチワーク教室 10名 8回 4 わらべうた遊びと育ち合い教室 親子8組 8回 5 健康スクール 15名 8回 6 陶芸教室 8名 8回 7 古文書を読む会 20名 8回 8 折り紙教室 15名 8回 9 はじめての紙バンド手芸教室 10名 8回 10 絵本読みきかせボランティア入門講座 6名 4回 11 国際交流協会英会話教室 15名 36回 12 園芸教室 20名 8回 13 男の料理教室 15名 6回 14 ポールウォーキング教室 15名 6回 15 子どもチャレンジ教室 15名 回数未定 16 富津探訪講座(仮) 20名 回数未定(新規) 17 趣味の体験講座(仮) 10名 回数未定(新規) <p>「東京湾学講座」につきましては、例年4月から開講していましたが、新型コロナウイルスワクチン予防接種の関係で7月からの開講になります。</p> <p>「富津探訪講座」は仮称になります。内容としては、史跡や文化財を見学しながら、市内各地を歩き、ウォーキングを兼ねて、地域を再発見する内容になっています。</p> <p>「趣味の体験講座」についても仮称になります。内容としては、市民会館で実施していたソーパークーピング、ブリザーブドフラワーや富津公民館で開講した経緯がありますアロマセラピー・アロマ、趣味を通じて日々の生活を豊かにする体験講座になります。</p> <p>富津公民館は令和3年度に17教室を開講する予定ですが、令和2年度に関しては5教室・講座を休止していましたので、今後、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、できるだけ開講していきたいと考えています。</p> <p>以上です。</p> |

(事務局)
當眞館長補佐

続きまして、令和3年度市民会館主催事業計画について説明します。令和3年度につきましては、16教室・講座を計画しています。番号順に教室名・定員・回数になります。

- 1 歴史探訪講座 16名 7回
- 2 エコ・スクール 16名 6回
- 3 和菓子教室 16名 7回
- 4 コーヒー講座 12名 4回
- 5 小筆教室 10名 5回
- 6 ディスカバーふつつ 15名 4回
- 7 名画座 100名 6回
- 8 たのしい手芸教室 12名 6回
- 9 こどもダンス教室 10名 12回
- 10 こどもチャレンジ教室 10名 4回
- 11 お話し会（おはなしライブ） 特になし 6回
- 12 ポールウォーキング教室 20名 6回
- 13 健康料理教室 16名 5回
- 14 健康増進教室 15名 4回（新規）
- 15 シルバー生きがい学級 30名 7回
- 16 シニアのためのスマートフォン講座 10名 1回

となります。

「たのしい手芸教室」と「健康増進教室」については、新規となります。内容としましては、「たのしい手芸教室」が手作りする楽しさと素材を生かした作り方を学びます。「健康増進教室」は健康で生き生きとし生活できるすべを学びます。

令和2年度は18教室・講座を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症関係で10教室・講座について募集をしましたが、実際には募集定員に満たない教室・講座がありましたので実施したのは7教室・講座でした。

なお、令和2年度で終了する教室・講座は「ブリザーブドフラワー教室」「Futtsu one world club」「はじめてのソーパークービン」になります。

市民会館につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種会場になる予定となっておりますので、現在、詳細な日程等につきましては、調整中です。そういった関係で、教室・講座やサークル活動、諸行事について様々な影響が出てくる可能性がありますので、内容については若干の変更が出てくることもご了承いただきたいと思います。

| | |
|------------------------|--|
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>ありがとうございました。 事務局の説明が終わりましたので、質疑に入ります。 まず、中央公民館の主催教室講座について何か、ご意見や質問等 はありますか。 先に、私から質問します。 令和2年度についてコロナの影響はどのくらいありましたか。 たとえば、途中で中止したり、半分開催した教室講座はどれくら いありますか。</p> |
| <p>(事務局) 佐野副主幹</p> | <p>個々に申し上げますと、高齢者を対象にした「シルバー生きがい 学級」「シニアのためのスマホ・タブレット教室」。夏休みに開催す る予定でした、「子ども折り紙教室」「1日将棋教室」は中止にしま した。 また、「子育てママリフレッシュ講座」については、計画を立て る前に中止となりました。 また、開講した教室講座についても、コロナの関係で9月開催と して遅れて開催をしました。それに伴い、回数も減らして開催しま した。</p> |
| <p>(議長) 川名副委員長</p> | <p>開講途中に緊急事態宣言が発出されましたが、それも、中止をし ましたか。</p> |
| <p>(事務局) 佐野副主幹</p> | <p>はい。 開催予定でありました分についても中止の連絡をしたり、開催を 延期して3月に振り替えて実施する予定だった教室講座も中止と なりました。</p> |
| <p>(議長) 川名副議長</p> | <p>ありがとうございます。 他に質問や意見等はありませんでしょうか。</p> |
| <p>高橋委員</p> | <p>講師謝礼の来年度の予算について各館どれくらいありますか。</p> |
| <p>(事務局) 佐野副主幹</p> | <p>各館平均で57万円配置されています。</p> |
| <p>石井委員</p> | <p>この教室講座について区長回覧等で募集すると思いますが、講師 について名前を見てもどのような人なのかわからない方もいら っしゃいますので、可能であれば、講師の肩書を掲載すれば、人が</p> |

| | |
|-----------------|---|
| 石井委員 | 集まってくれると思います。 |
| (事務局) 當眞館長補佐 | <p>各館公民館だよりを発行していますので、5月の区長回覧で募集をかけます。</p> <p>A4のコピー用紙に両面印刷をして出す予定ですが、そこには、教室講座の風景の写真を掲載したりして、教室講座の雰囲気を出したり工夫をしていますが、やはり、紙面が限られていますので、全てが伝わっていない部分もありますので、そのような意見を参考していきたいと思います。</p> |
| (議長) 川名副委員長 | <p>今、中央公民館に限って質問や意見をいただいています。他の館についても質問や意見を受けます。</p> <p>やはり、市民に回覧板をしっかりと読んでもらうというのが大切になってくると思いますが、なかなか、目に留まらないというのがあります。</p> |
| 梅原委員 | 教室講座の定員についてですが、コロナの影響で減らしたりとかはありますか。 |
| (事務局) 當眞館長補佐 | <p>梅原委員のおっしゃる通りです。</p> <p>例年、「シルバー生きがい学級」は定員を50名にしていますが、コロナの関係で各部屋の使用人数を制限したり、また、館外学習で移動するのに使用する生涯学習バスについても人数制限がありますので、使用できる最大限人数から事務局と講師を差し引いた定員でないと生涯学習バスや部屋を使用できなくなりますので、そのようなことを考えた定員となっています。</p> |
| (議長) 川名副委員長 | よろしいでしょうか。 |
| 梅原委員 | はい。 |
| (議長) 川名副委員長 | コロナの対応で考えた定員だそうです。 |
| 高橋委員 | 各公民館には、子ども関係の講座について、夏休みに実施していると思いますが、今後の希望として、中学生くらいの子もたちにサークルの講師を中心に体験教室をさせてみたりして、学校とタイ |

| | |
|----------------|---|
| 高橋委員 | アップをして、各サークルの特色を生かした教室講座ができると思います。 |
| (議長) 川名副委員長 | 校長会で検討していただきたいと思います。 公民館のサークルには様々な技術を持った方がいますので、子どもたちもそれに触れると、そっちの世界に進みたいと思う子どもが出てくると思います。 |
| 高橋委員 | 小さいうちに色々な体験をしていると、成長しても公民館に親しみを持ってくれると思います。 |
| (議長) 川名副委員長 | ぜひ、検討してもらいたいと思います。 それでは、他に質問や意見が無いようですので、以上で質疑を終了します。 議題(2) 令和3年度富津市公民館・市民会館主催事業年間計画(案)については、この案を承認することでご異議ございませんか。 |
| 委員一同 | 異議なし。 |
| (議長) 川名副委員長 | ありがとうございます。 次に、次第5 その他に移ります。 事務局から何かありますか。 |
| 事務局 | 特にありません。 |
| (議長) 川名副委員長 | 委員の皆さんからは何かありますか。 |
| 委員 | ありません。 |
| (議長) 川名副委員長 | 他に無いようですので、これをもちました、本日の会議はすべて終了いたしました。 委員の皆様の御協力に感謝申し上げます、議長の職を降ろさせていただきます。 |
| (事務局) 平野館長 | ありがとうございました。 今年度、また、今任期の会議は、今回で終了でございます。 今任期で退任されます委員の皆様には、本当にありがとうございました。 |

| | |
|-----------------------|--|
| <p>(事務局) 平野館長</p> | <p>また、次期任期もお願いいたしました、委員の皆様につきましては、令和 3 年度の会議は、新たな任期での最初の会議となりますので委嘱状交付を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>以上をもちまして、令和 2 年度第 4 回富津市公民館運営審議会会議を閉会とします。</p> <p>本日は、お疲れさまでした。</p> <p style="text-align: right;">(午前 11 : 10 終了)</p> |
|-----------------------|--|